

# オープンガバメントに係る 事務局からの補足資料

平成23年12月 5日  
情報通信技術(IT)担当室

## 【課題（経緯）】

「電子行政推進に関する基本方針」（平成23年8月3日IT戦略本部決定）を踏まえ、今年度は、東日本大震災で得られた教訓等や平常時における情報提供の際の現状・課題等を基に、緊急時さらには平常時の政府における情報提供の改善方策及び国民参加の在り方について検討する。

## 【検討事項（論点）】

- 平常時における現状の行政情報提供方法の課題、及び緊急時に活用することも想定した、行政情報の効率的な管理・提供方法
- 上記に加え、ソーシャルメディア等の新しいIT技術の活用方策
- 国民の意見の収集と政策形成過程への参加に関するIT技術の活用方策 等

## 【アウトプット】

- 現行の指針である電子的情報提供指針の改定等に向けての提言
- （特に民間企業との連携における）ベストプラクティスの紹介 等

# オープンガバメントの進め方イメージ

■ オープンガバメントを促進させるためには、幅広い観点のうち、どこに焦点をあてて議論すればよいか。

【原則】

透明性

国民参加

官民連携

【目的】

説明責任  
(信頼性向上)

行政の質の向上  
(国民による政策検証)

国民の利便性向上

国民の安全・安心  
(震災の教訓)

【手段】

情報提供の  
役割分担の明確化

2次利用  
(新事業創出)

ソーシャルサービスの  
活用

震災対応  
事例

平時の取組  
事例

行政ホームページ改革  
(電子的提供指針等による取組)

反映

ベストプラクティスの共有

【評価軸】

公開情報の範囲

探しやすさ・  
使いやすさ

情報の伝え方  
(特に安全安心情報)

政策形成過程  
への参加機会

## これまでの議論・基本方針を踏まえた課題例

- タスクフォースにおけるこれまでの議論、基本方針を踏まえると、以下のような課題が考えられるのではないか？

- ① 東日本大震災を踏まえた対応
- ② 新たな技術・仕組みへの対応（行政情報の2次利用等）
- ③ 国民意見の収集と政策形成過程への参加
- ④ 情報提供に係る役割分担の明確化

# オープンガバメント検討スケジュール（想定）

## ■ 進め方

- ・①これまでのTF検討経緯などから、②オープンガバメントの目的、今後のTFにおけるオープンガバメントの論点を整理する。
  - ・③議論のINPUTとして、現状の取組と課題、先進事例等を紹介する。
  - ・④目的実現のために、どのような方法を取ることが可能か、とるべきか等を議論する。
  - ・⑤議論の成果物として、オープンガバメント取組方針（仮称）に向けた提言を取りまとめる。
- また、⑥先進事例をベストプラクティスとして共有、⑦課題の明確化により今後の議論の参考となる形として残す。

## ■ スケジュール

